

この度、エピネット日本版、および同手術部版が改訂されましたのでお知らせいたします。
この改訂に伴い Episys や見える化君のバージョンアップも実施しました。
また、Excel で利用できる「エピネット日本版入力フォーム」を新たに製作しリリースしました。
詳細は下記のとおりです。

■エピネット日本版の改訂

今回の改訂について：

エピネット日本版は、1991 年に開発された EPINetTM(Exposure Prevention Information Network)を基に作成されており、1997 年以降は職業感染制御研究会から「針刺し・切創報告書、皮膚・粘膜汚染報告書」及びその集計・解析ソフトである「Episys（エピシス）」が順次公開され、2013 年 9 月には手術部用のエピネット日本版/手術部版が作成され公開されました。

職業感染制御研究会のエピネット日本版サーベイランスワーキンググループでは、職業感染予防に貢献すべく 2009 年以降継続的に針刺し切創、血液・体液曝露事例の全国データを収集し、学会等での発表および参加病院へのフィードバックなどの活動を行っています。

この度、エピネット日本版の集積データおよびユーザーのフィードバックを踏まえて近年の日本の医療現場に即した内容に改訂することを目的として、エピネット日本版報告書式（Version5.0 A:針刺し・切創報告書、B:皮膚・粘膜曝露報告書）を 16 年ぶりに改訂し発行します。また、その改訂に伴い、エピネット日本版手術部版報告書式（Version2.0 AO:針刺し・切創報告書/手術部用、BO:皮膚・粘膜曝露報告書/手術部用）、および全ての改訂報告書に対応する Episys401 を発行します。

エピネット日本版を用いたサーベイランスではエピシスを活用することで、各設問のデータ集計に加えて複数の設問をクロス解析し、曝露リスクや感染リスクを的確に把握することが可能となりますが、今回の改訂により、データ収集および入力がより有効に行われ、血液体液曝露の実態がより正確に把握されることで、有効な予防対策の発展の一助になれば幸いです。

新しいエピネット日本版報告書 4 種類は

- A : 針刺し・切創報告書 Ver.5.0
- B : 皮膚・粘膜曝露報告書 Ver.5.0
- AO : 針刺し・切創報告書/手術部用 Ver.2.0
- BO : 皮膚・粘膜曝露報告書/手術部用 Ver.2.0

エピネット日本版は下記のページでダウンロードしてください。

http://jrgoicp.umin.ac.jp/index_epinetjp.html

■ Episys のバージョンアップ

今回改訂されたエピネット日本版報告書に対応しています。

- EpisysA401-0 … 針刺し・切創報告用（手術部用を含む）
- EpisysB401-0 … 皮膚・粘膜曝露報告用（手術部用を含む）

※ Episys109_01、Episys201、Episys301 に保存された事例データを引き継ぐことができます。

■ 見える化君のバージョンアップ

今回改訂されたエピネット日本版報告書対応のもので新たに手術部報告にも対応しています。
標準値データとして 2015 年度までの値が収納されています。

- 見える化君 301

※ Episys401 に接続して報告データを集計、分析します。

※【ご注意】Episys301 には対応していません。Episys301 には見える化君 201 をお使いください。

■ エピネット日本版入力フォーム（Excel 版）のリリース

- エピネット日本版 A 用入力フォーム

Access がないパソコン環境でも Excel があればエピネット日本版報告書が入力保存できます。
入力した事例データは Episys401 に読み込むことができます。

※ 集計機能がないので、集計には Excel の機能を使ってください。

※ 現在（2018 年 3 月）のところ「A：針刺し・切創報告書 Ver.5.0」へのみの対応です。

■ ソフトウェアのダウンロード

Episys201、301 の利用登録済みの場合は下記ページでメールアドレスと登録管理番号の入力のみでダウンロードができます。

https://www.jrgoicp.org/episys/registration/episys_dl_redownload.asp

Episys201、301 の利用登録をされていない場合は下記ページで利用登録後にダウンロードをしてください。

http://jrgoicp.umin.ac.jp/index_epinetjp.html

不明な点がありましたら、下記メールアドレスへお問い合わせ下さい。

エピネット日本版に関しては： support@jrgoicp.org

ソフトウェアに関しては： episys_desk@jrgoicp.org